

一般質問通告表

平成30年第1回始良市議会定例会（2月23日）

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 鈴木 俊二	1. 防災・減災のあり方について	<p>昨年11月5日に総合防災訓練が行われた。大変大がかりな訓練で、市民の方々は心強く、防災について安心されたことだと思う。しかし、よりベターな防災・減災を実現するため、そこからまた新たな課題も見えてきたのではないかと考える。</p> <p>そこで今後の防災・減災のあり方について以下のとおり問う。</p> <p>(1) 平成29年第1回定例会での一般質問においてSNS活用については検討するとのことだったが、どのような検討がなされたか問う。</p> <p>(2) 総合防災訓練は、目的を達成できたのか、訓練結果の検証について問う。</p> <p>(3) 防災訓練からどのような課題が見えてきたのか、またその対応策について問う。</p> <p>(4) 県の地震等災害被害予測調査結果において3つの大きな災害が予想されているが、各災害における始良市の対応・備えについて問う。</p> <p>(5) 自主防災組織について結成率や訓練実施状況など現状について問う。</p>	市長 教育委員長
	2. 外国人技能実習生について	<p>平成29年第3回定例会で行った、「地元商工業の振興について」の質問の中で、外国人技能実習生について市の考えを聞いた。その回答は、管理団体と連携しながら企業の研修ニーズを把握し、技能実習生の研修機会が拡充することで、企業側の雇用不足の解消にも良い影響をもたらすと考えているとのことであった。</p> <p>その後も続く人材不足の中、始良市内の企業の中で新たに外国人技能実習生を受け入れる企業が増加している。この結</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>果、実習生の「日本語力が非常に弱い」という新たな課題が出てきている。その新たな課題について、対応策など考えを問う。</p>	
2. 森 弘道	1. 始良市の誇りである「子育て基本条例」を更に生きたものにする取組について	<p>条例の施行から6年目を迎えるが、取組、実践活動について問う。</p> <p>(1) 消費税10パーセント導入に伴う国の子育て支援に対する政策が、今後どのような形でなされるのか概要を示せ。</p> <p>また、本市として今後支援を拡充させたいもの、新たに予定している事業があれば示せ。</p> <p>(2) 障がい児を持つ家庭に対する支援について、県の平成28年度の推計によれば、保育所から高校までの在籍数から算出した発達障がい疑われる子どもの数が12,621人とされている。少子化が進む中で、発達障がい児が社会で安心して自立した生活が送れるように体制作りが急務となっている。</p> <p>国は昨年、障害者総合支援法の改正をした。本県も支援体制の検討委員会で、その方向性が示されている。本市も協議会が設立され、協議されているが、支援体制の更なる充実が求められると考えるがどうか。</p> <p>また、本市の発達障がい疑われる子どもの数はどうなっているか。</p> <p>(3) 学校、家庭、地域、事業所、行政のそれぞれの課題に対して役割と責任が果たされているか。50パーセント以上果たされているものは何か。満たないものは何か。</p> <p>(4) 家庭は教育の原点であり、基本的</p>	市 長 教育委員長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>な人間形成の土台となるべきものである。しかし、社会情勢の変化で役割と責任が十分に果たされにくい環境にある家庭もある。例えば、教育力の低下、父親の関わりの不足、貧困が抱える問題など多々ある。これらの家庭に対し、地域、行政は具体的にどのように対応したら良いのか。また、いじめや不登校の問題などの対応についても示せ。</p> <p>(5) 子ども会について問う。</p> <p>① 組織の低下が見られる。現在の加入率はいくらか。加入率の低い原因は何か。また、加入率の高い地域は、どのような活動を行っているか。</p> <p>② 教育委員会は、どのような加入促進を図っているか。子ども会の目的は何か。</p> <p>③ 子ども会と学校やPTA、親父の会とのつながりはとれているか。</p> <p>④ 子どもの時からのボランティア活動は、社会に出たときに大変貴重な体験となり、社会への貢献が期待される。どのような指導をしているか。</p> <p>(6) 子育ては社会全体で支援することが理念であるが、家庭と地域力を強く結束させて、問題の解決支援に取り組んだらどうか。地域の伝統行事や子ども会活動、これをより結束させることで家庭の補完的役割を担うことになり、地域力と子育て社会の向上につながると考える。行政の支援と見解を問う。</p> <p>(7) 薩摩藩の郷中教育が明治維新の原動力となった。日新公の「いろは歌」を学校に取り入れたらどうか。平成25年第2回定例会で提案したが、具体的に使用できるものを選別して研究し、深めたいとの答弁であった。「西郷</p>	

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>3. 家族介護支援について</p>	<p>なる傾向だが、どのような自立支援を考えているか。また、現状の取組状況を問う。</p> <p>(1) 在宅介護等においては、介護用品などの支援事業は整いつつあるが、家族の介護支援者に対する支援強化を図れないか。</p> <p>(2) 2025年になると超高齢化社会に突入し、年々介護を必要とする市民は多くなることが想定されるが、現在の介護施設だけでは不十分で不足状況になると察する。今後、どのような対応を考えているのか問う。</p>	市 長
	<p>4. 旧山田橋の解体について</p>	<p>(1) 平成29年第4回定例会で、旧山田橋を守り保存する請願が提出され、議会では不採択となった。1月28日、県が実施した現地説明会では、梅雨前までには解体作業を終了するとの説明であった。大正時代に橋は架設され、長年にわたり地区民に愛され、地域を支えてきた橋に感謝して、解体前にお別れ事業を盛大に企画できないか。</p> <p>(2) 山田校区を支えて来た橋に対し、校区民の想いを込めて、解体作業状況やお別れ事業の内容等をビデオ収録する事業を取り組めないか。</p> <p>また、山田校区の活性化のために、旧山田橋お別れビデオコーナーを設置し、校区を訪れた方たちがいつでもビデオを見ることができると、新たな交流拠点が生まれると思うが、事業推進を図れないか。</p>	市 長
	<p>5. 龍門滝温泉の改修について</p>	<p>龍門滝温泉は、市内外の人々が利用する人気のある温泉である。</p> <p>オープンして歳月を重ねた現在は、設</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>備の不良箇所やお湯の出が悪い蛇口が多いなど、市民から早急な改修工事を望む声が多いが、改修工事計画を明確にし、早期着工を図れないか問う。</p>	
4. 吉村 賢一	1. 複合新庁舎建設計画の疑問について	<p>始良市本庁舎建設計画はおよその案がまとまった模様だが、はっきりしない点が多々あるので、今回その中から複数の課題を抽出して質問したい。</p> <p>(1) 蒲生・加治木に専門部局を設置するとの合併当初の取決め文書はどのように扱われるのか。</p> <p>(2) 今後の市全体における公共施設計画構想やその優先順位、スケジュール・予算計画はどうなっているか。また、市制後に造られた公共施設の建設経費を示せ。</p> <p>(3) 合併推進債の活用は、庁舎建設だけでなく他の施設整備も検討しているのか。</p> <p>(4) 各種上位計画との整合性はどうか。</p> <p>(5) コンパクトシティを目指すとしているが、庁舎建設のありようとはどのように関係づけられるか。</p> <p>(6) 蒲生・加治木においては先が見えず不安な声が寄せられている。具体的に説明しているか。3総合支所全体のデザインをせずに本庁舎建設だけが先行するのはなぜか。</p> <p>(7) 検討されている本庁舎の面積は4,600平方メートル程度のブロック内であり、江戸っ子寿司跡地を含めても6,800平方メートル程度である。本来、広々とした余裕のある場所を選ぶべきと思うがこの様に狭い敷地にどの程度のサービス施設を考えてい</p>	市 長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	2. 橋梁整備について	<p>るのか。また、職員の駐車場は考えているか。</p> <p>(8) 目的の一つとして防災拠点も考えるなら、当然旧町単位でその対応をすべきであるし緊急対応できる職員も相当数残すべきと思うがどうか。</p> <p>(9) 霧島市は総合支所方式を残す選択をしたが、始良市のそれぞれの支所のあり方はどのように構想しているか。</p> <p>(1) 橋梁長寿命化修繕計画の背景・現状を説明せよ。</p> <p>(2) 点検結果と対応はどのようになっているか。</p> <p>(3) 予防保全対策の実施状況と費用対効果を述べよ。</p> <p>(4) 維持管理はどのように行っているか。</p> <p>(5) 新山田橋は上流側にも歩道を県に進言できないか。</p> <p>(6) 小山田の中田橋の改修はいつの予定か。</p>	市 長
5. 竹下日出志	1. うそ電話詐欺被害の防止対策について	<p>鹿児島県警は本年1月19日、本市の1人暮らしの80代女性が、うそ電話詐欺で現金約1,400万円をだまし取られたと発表した。</p> <p>(1) うそ電話詐欺の手口は日々巧妙になっており、全国被害件数は年々増え続けている。本市のうそ電話詐欺被害の現状と被害防止の取組をどのように考えているか。</p> <p>(2) 電話機やそれに付随する機器の録音機能等により、詐欺被害を未然に防いだ実例もあるが、市民への紹介はなされているか。</p> <p>(3) 自動通話録音機を無料で貸し出す</p>	市 長 教育委員長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 災害時にお湯等飲料の確保について</p> <p>3. 障がいのある人が地域で安心して暮らす支援対策について</p>	<p>考えはないか。</p> <p>東日本大震災の経験から生まれた災害対応型紙カップ式自販機は、災害時に「お湯・お水」、特にお湯が無料で提供できるため、赤ちゃんの粉ミルクの調乳やアルファ米の調理等において大きなメリットがあると言われている。</p> <p>本市でも、災害時に避難所や病院等においてお湯等飲料を提供できる、災害対応型紙カップ式自販機を設置する考えはないか。</p> <p>(1) 横浜市では、障がい者が地域で安心して暮らすために必要な身近な地域での見守りや、本人の希望と目標に基づく生活のための支援等を行う後見的支援制度を実施している。</p> <p>本市でも住みなれた地域で、安心して暮らすことを願う障がいのある人とその家族の思いを支援するために、後見的支援制度を実施する考えはないか。</p> <p>(2) 横浜市福祉調整委員会は、福祉保健サービスに対する市民からの苦情を受け、中立・公正な第三者機関として、サービス提供者に対して調査・調整を行い、苦情の解決をめざすとともに、サービスの質の向上を推進する活動を行っている。</p> <p>本市でも、福祉保健サービスに不満があるときの対応策として、福祉調整委員会を設置する考えはないか。</p> <p>(3) 障がいのある人や家族・支援者が、地域の方たちと顔見知りになるために、地域の会合に出向いて、自分たちのことを伝えていく活動が各地で広がっている。</p>	<p>市 長 教育委員長</p> <p>市 長 教育委員長</p>

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		<p>災害時に避難場所等で、知的障がいや自閉症のある人への支援方法やコミュニケーションボードの使い方を説明する出前講座が行われている。</p> <p>本市でも、コミュニケーションボードを活用し、災害時に備える出前講座を実施する考えはないか。</p>	

